



〔管理者〕米沢平野土地改良区 〔保全団体〕堀金大学会

ポイント

米沢市内、東北中央自動車道米沢北ICから西へ、^{おものがわ}鬼面川を越え北に向かい、米沢六郷郵便局を西に進むと左手に木立が茂る一角が見えてくる。この中の水路に清水がこんこんと湧いている。米沢市北部（広幡町、六郷町）には、館清水をはじめ、八幡清水、長清水が湧き、農地を潤してきた。田園の中に、安らぎの水辺空間をつくっている。

江戸初期の慶長年間、農地の開拓が進み、利水のために争いが起こるようになった。行者だった実相坊が藩主に建言したことで、堰がつくられ争いが収まった（館清水はこの堰の一部）。傍らには水源記念碑がある。また、実相坊の墓前（堀金地区）では、今でも4月に水神祭を行っている。



アクセス

（北緯37.958611°、東経140.086722°）

米沢市北部、東北中央自動車道米沢北ICを西に鬼面川橋を越え、米沢六中前を北に向かう。県道242号線沿いの米沢六郷郵便局から西に約400m進む。左手に木立の茂る緑地帯が見えてくる。駐車場はない。水路に沿って南に進むと記念碑が見えてくる。記念碑から南側に伸びる水路（堰跡）が館清水である。

